



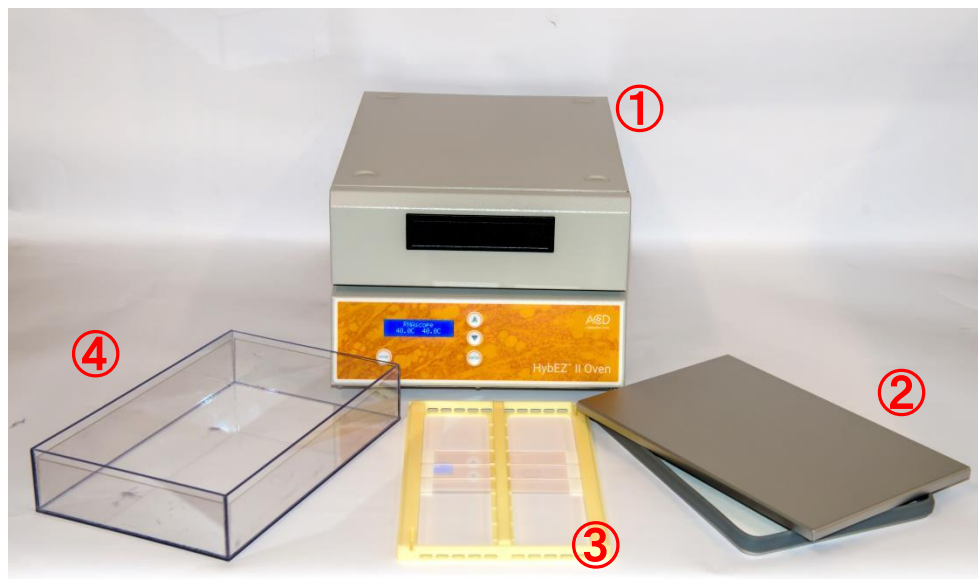
HybEZ™ II Hybridization System 簡易マニュアル

※かならず英語版マニュアルも
ご参照ください

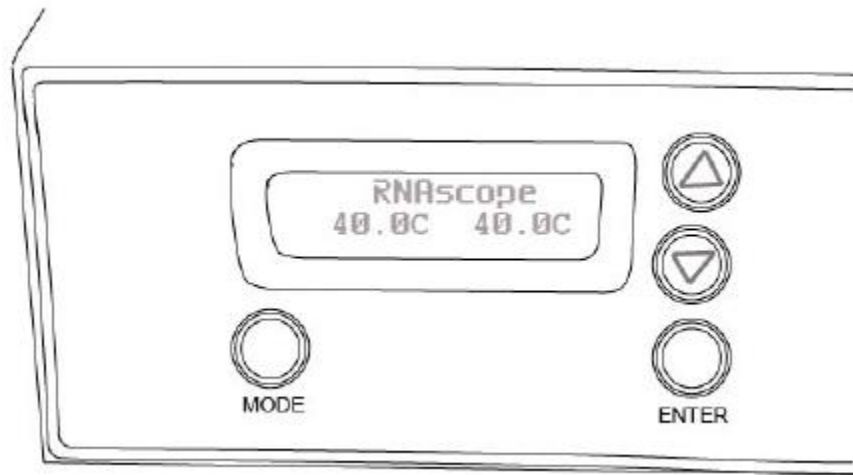
www.cosmobio.co.jp

構成品

- オープン本体（写真①）
- 電源コード
- ユーザーマニュアル
- HybEZ™ 浸潤 トレイ（品番310012、写真②）
- EZ-Batch™ スライドホルダー（品番310017、写真③）
- EZ-Batch™ 洗浄トレイ（品番310019、写真④）
- 浸潤ペーパー2枚（品番310015の一部）



ディスプレイ画面について



- HybEZ II Ovenの電源を入れると、RNAscopeモードになっています
- ディスプレイの1列目に“RNAscope”と表示されます
- 2列目の左に設定温度（40℃）が、右に現在の温度（点滅）が表示されます

※オーブン内の温度が設定温度 $\pm 2.5^{\circ}\text{C}$ を超えた場合、アラームが鳴ります

HybEZ II Ovenのモードについて

- RNAscopeモード — RNAscope® やBaseScope™ アッセイ用に、温度を40℃に保つモードです。
- Bake モード — スライドのベーキング用のモードです。開始すると温度が上昇し、60℃に達した時点で60分のタイマーがスタートし、自動的に終了します。
- Hold-T モード — 室温+10℃~75℃内の任意の温度に設定するモードです。
- P-Run モード — お好みのプログラムを10個までプリセット可能です。
1つのプログラム中に、3段階の温度・時間を設定できます。

<モードの切り替えについて>

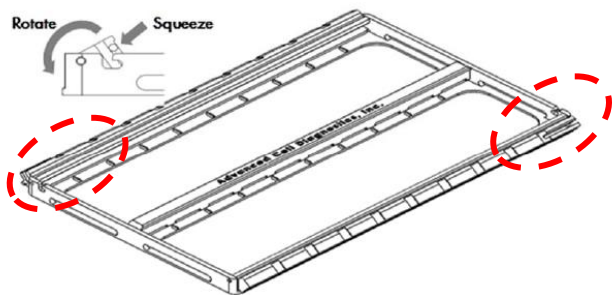
1. Modeボタンを押し、4つのモードを表示する
2. ▲ or ▼ボタンを押しモードを選択する（選択されたモードは点滅します）
3. Enterボタンで決定する

湿潤トレイの準備

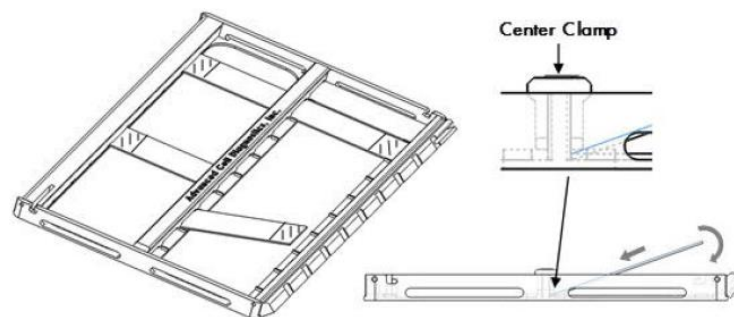
1. 浸潤ペーパーを1枚、浸潤トレイの中央に載せます
2. 50mL程度の蒸留水で湿潤ペーパーを湿らせて使用します

EZ-Batch™ スライドホルダーの使用法

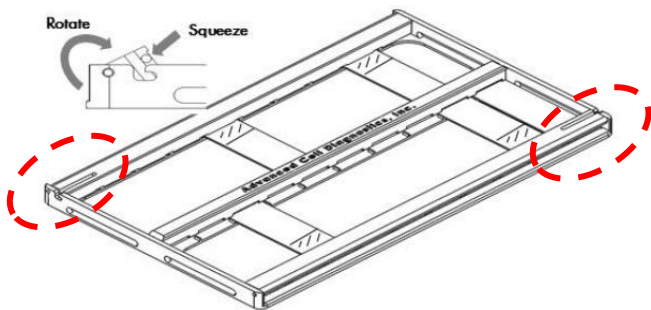
① スライドの外端の回し留め金を外します



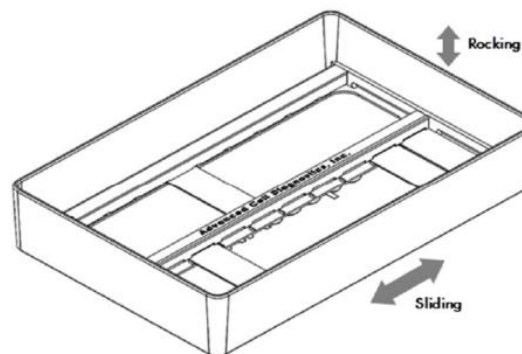
② スライドのラベルを外側し、内側をホルダー中央の溝に入れるようにセットします



③ スライドの外端の留め金を回し、スライドを固定します



④ 最大20スライドまで同時に洗浄操作が可能になります



スライドのベイキングについて (Bakeモード)

1. 組織スライドをEZ-Batch™ スライドホルダーへセットします
2. EZ-Batch™ スライドホルダーを浸潤トレイの上へ置きます
※湿潤ペーパーは入れない、トレイの蓋もしない
3. トレイをオーブンへ入れます
4. Modeボタンを押します
5. ▲ or ▼ボタンでBakeモードを選択します
6. Enterボタンを押します
7. “Baking Slide”と現在の温度が表示されます。オーブン内の温度が60℃に達したら60分からカウントダウンが始まります。
8. オーブン内の温度が室温まで冷却され、ディスプレイがモード選択画面に戻ります

(英語版にはカウントダウンが終了したら音が鳴ると記載がありますが、実際には鳴りません)

任意の温度でのインキュベーションについて（Hold-Tモード）

1. Modeボタンを押します
2. ▲ or ▼ボタンを押してHold-Tモードを選択します
3. Enterボタンを押します
4. ディスプレイの1列目に“Hold-Temp”と表示されます
2列目の左に設定温度が、右に現在の温度が表示されます
5. ▲ or ▼ボタンを押し、任意の温度を設定します
6. Enterボタンを押して任意の温度を決定します
7. オープン内の温度が設定温度へ達した後にサンプルのインキュベートがはじまります
8. Modeボタンを押すと、いつでもHold-Tモードを終了できます

※オープン内の温度が設定温度 $\pm 2.5^{\circ}\text{C}$ を超えた場合、アラームが鳴ります

プログラムの設定（P-Runモード）

1. Modeボタンを押し、▲ or ▼ボタンを押ししてP-Runモードを選択します
2. Enterボタンを押しします
3. ディスプレイの1列目に“Programmed Run”と表示されます
2列目の左に“Run”、右に“Setup”と表示されます
4. ▲ or ▼ボタンを押し、Setupを選択します（点滅しています）
5. Enterボタンを押しします
6. “Program # [n]” と表示されているので、▲ or ▼ボタンを押しして番号を設定し、Enterボタンを押しします
7. “Temp 1:[xx.x]”と表示されているので、▲ or ▼ボタンを押しして任意の温度を設定してEnterボタンを押しします
8. “Time 1:[mm.ss]”と表示されているので、▲ or ▼ボタンを押しして任意の温度を設定してEnterボタンを押しします
9. 7.および8.の操作を繰り返してステージ2、3の温度と時間も設定します

プログラムの実行（P-Runモード）

1. Modeボタンを押し、▲ or ▼ボタンを押ししてP-Runモードを選択します
2. ディスプレイの1列目に“Programmed Run”と表示されます
2列目の左に“Run”、右に“Setup”と表示されます
3. ▲ or ▼ボタンを押し、Runを選択します（点滅しています）
4. Enterボタンを押しします
5. ディスプレイの1列目に“Run”、2列目に“Program # [n]” と表示されます
6. ▲ or ▼ボタンを押しして0~9のプログラムを選択します
7. Enterボタンを押しして使用するプログラムを実行します
8. プログラムが終了したらオープン内の温度は室内の温度に戻り、ディスプレイも戻ります
9. プログラム実行中にModeボタンを押しといつでも中止することができます